

はあ こんなに大きくして…♡

私に言い寄ってきた職員は
あなたで何人目でしょうね

くすい

びん

びん

…仕方ありません♡

いつも通り私が対応します♡



告白は受けられませんか それはお伝えした通り

けれど あなたのおちんぽには

別の用途がありそうですね♡

断られて絶望する顔を見るのは慣れていますが

今回は少し その先に興味がありました♡



そもそも私の想い人は 管理人ただ一人
あなたのような人に 惹かれるなどありません

ただ この太さは想定していませんでした♡
ふふ 少し期待してしまいます♡



ご存知ですか？ 私にはこの帝江号において
監察官として特例が認められています♡

リーベリの電荷暴走に関する報告書
…これは私が書きました♡

性的発散をしなければ
アーツに支障が出ると

おかげで 帝江号の男性職員を
性欲処理に使う許可を頂いています♡

言い寄ってくる職員は何人もいましたよ
選んで使って処分しました

ズッ

名前も覚えていません 業務ですから

あなたもその一人になるわけです



監察官ペリカが条件を提示します

私の性欲処理に協力しなさい♡

にゅい

ずくずく

ずくずく

ただの道具です それでも構わないなら

その立派なおちんぽの使用許可を与えます♡



管理人が帰還したとき 私は何も変わらず迎えます♡

あの人に向ける視線と
あなたへのモノは違います♡

あなたはただの消耗品 分かっていますね？

それでも私の中に入りたいですか♡



…承諾を確認しました♡

全くそんな嬉しそうな顔をして…♡

肉体的な結びつきだけで喜ぶなんて
男性とは 本当に単純な生き物ですね♡

…では早速 性欲処理を開始します♡



挿入します はっ…んんっ♡

太い…こんなの今までで一番です♡

子宮の奥まで押し広げられて頭が蕩ける♡

…お情けのつもりでしたが
これは私にとってもご褒美がもしませんね♡

ずぶっ♡

ずっ♡

ん♡

ふっ♡



ええ とても気持ちいいですよ♡

とっても質の良いオナニーが出来ます♡

…どうしましたか？ 挿入すれば何かが変わるとでも♡

もしかして 自慢のモノを挿入すれば
私があなたに気をやるとでも♡

ぱちゅ♡

ずちゅ♡

ぱちゅ♡

ぐちゅ♡



一回だけの消耗品として記憶にも残らない
存在しない関係それがあなたです♡

自分の立場 理解できましたか？

くすっ♡その絶望した顔…♡
こうなると分かっていたんだよ♡

この一瞬をずっと続けたいのに気持ち良くて
腰が止まらないんですね さすがマゾです♡

グン♡
グン♡
グン♡

ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡

ぱちゅ♡
ぱちゅ♡
ぱちゅ♡



膣内での射精を許可します♡

ほら 管理人から私を奪ってみせなさい♡

あは♡

ぱん♡

ぱん♡

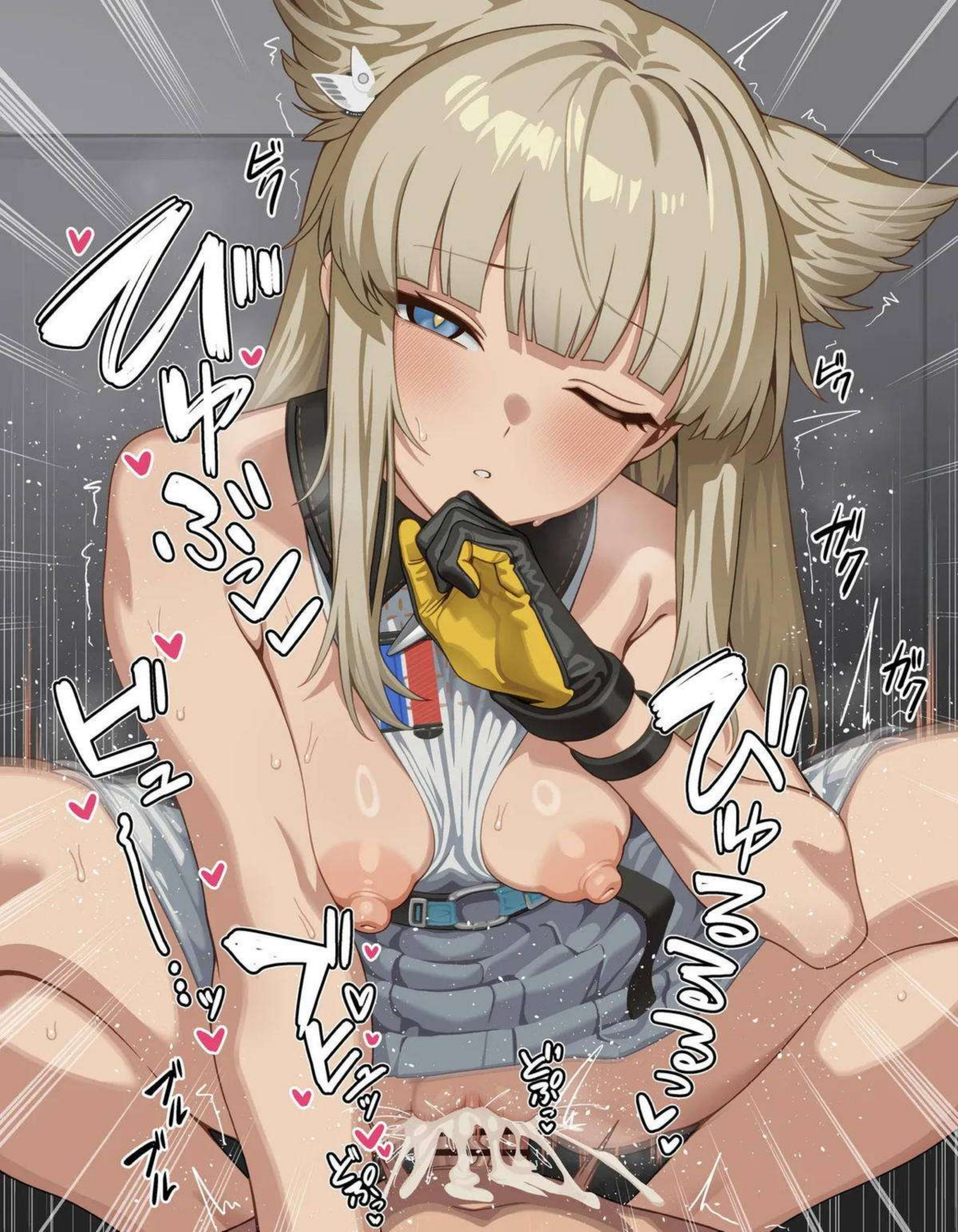
ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

孕ませて♡

その精液で私を支配してみて♡





子宮が精液で充填されていくの分かります♡

これだけの濃さにこの量なら
確実に孕んでしまおうでしょうね♡

ふふふ

ふー

ふー

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

だらしない顔で力尽きて ふふ お疲れ様です♡
身体は手に入れても心は遠いまま 残念でしたね

通常ならここで処分して終わりでますが

あなたの性能は特別に合格です♡

定期点検として今後も搾り取ります♡

♡ 私専用の道具として
♡ 使い潰してあげます♡

管理人が帰還するまで ですが♡

ふふ 楽しませてくださいな？

























